

# 1年生 大学見学

1年生は、島根大学と島根県立大学の見学に出かけました(10月8・9日)。学生の生活ぶりを見たり実際の実習を体験したりし、今後の進路について考えるよい機会となりました。

## 〔生徒の感想より〕

大学は、色々な事が学べる場所だということが分かりました。どの大学も倍率が高いので、今のうちから勉強を頑張っていこうと思います。大学は時間割や学科など、自分で決めることがほとんどでした。僕は自分で決めることが苦手なので、今後の生活では自分で決めることを心掛けていきたいと思っています。

今回初めて大学見学というものを経験しました。思っていたことと違った点も多く、再発見できてよかったです。大学生はみんなキラキラしていて、自分の夢を持っている感じがして、かっこよく見えました。そして、私も大学に行きたいと改めて思いました。だから、これからはいろいろ

な大学・学部を知っていこうと思います。そして、自分の将来についても考えていこうと思います。まだ、未来のことについて親としっかり話せていないので、話せるように自分の考えをまとめていきたいです。

大学見学を通して、栄養士の仕事に魅力を感じました。だから、高校1年生の時に将来の夢を定めてはいけないと思いました。世の中にはたくさんさんの仕事があるから、自分なりにしっかりと調べて、どの職業に就きたいかちゃんと考えていきたいです。自分が行きたい大学の見学に行つて、悔いの残らない大学選びをしたいです。

どちらの大学も興味深いことばあつたけど、「大学に行きたい」と思うことはありませんでした。ただし、高校と大学の違いや、大学がどのような所でどういうことをやっているかを詳しく知ることができました。大学には、高校よりも画期的なものが多くあるし、初めて見るものや知ることが多く、見学自体はとても楽しかったです。

## 〔大学見学の旅程〕

10月8日

島根大学講義・見学  
総合理工見学

10月9日

島根大学  
出雲キャンパス見学  
県立短期大学  
松江キャンパス見学  
ホテルにて地域医療  
についての話し合い

## 学校説明会

10月1日(火)に島前3中学校を対象に説明会を行いました。実際に授業を体験し、先輩からの話をきくなどして、身近な島前高校がもっと身近な存在になったのではないかと思います。地元の高校で学ぶ意義を少しでも理解してもらえたらこれほど嬉しいことはありません。

## 《内容》

1. 授業Ⅰ 「夢探究」
2. 授業Ⅱ 「高校の学習について」 (英数国)
3. 高校生活についての説明
4. 生徒からのメッセージ Q&A

\*中学生の皆さんからのアンケートの結果の一部を紹介いたします。

質問：「高校見学に参加し、島前高校入学に関してどのような考えを持ちましたか。」

- A. 入学したい
- B. 前向きに検討したい
- C. 今は未定
- D. 入学は考えない

A：ほかの学校にはない良さがあると思う。

A：生まれ育ったところだから

A：先生と生徒のかかわりがよさそうだから。

A：前から入りたいと思っていたけど、説明を聞きさらに入りたいと思ったから。

A：少人数学習

B：説明を聞いていいと思ったから。

B：いい高校だと思ったから

B：身近にあるし、島外の人たちとの交流が楽しそうだから。

B：5人の生徒に1人の先生がつけるところが良い。

B：説明を聞いて、少し考えてみようと思いました。



# インフルエンザ・ノロウイルスにご注意ください！

## インフルエンザ

12月に入り、県内でもインフルエンザの流行が始まってきました。インフルエンザは全身に現れる強い症状が特徴で、持病を悪化させたり、合併症を引き起こすおそれがあります。インフルエンザの感染予防には、予防接種が効果的ですが、予防接種だけでは100%防ぐことはできません。

日頃から以下の予防策を心がけましょう！

### 洗い残しはありませんか？

①十分な栄養と休養をとる



②室内の乾燥に気をつける



③こまめな手洗いとうがい



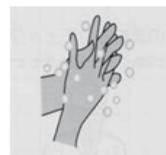
④マスクの着用



手の甲



爪・指の先



指の間



親指



手首

## ノロウイルス

ノロウイルスによる下痢・おう吐の流行は、12月から2月にかけて最も多くなります。わずか100個以下のウイルスでも感染するほど強い感染力で抵抗力の弱い乳幼児や高齢者では発症・重症化しやすく死に至ることもあるため、特に注意が必要です。また、ノロウイルスにはワクチンはありませんので、正しい知識を身につけて予防に努めましょう。

**症状・・・おう吐、下痢、腹痛、発熱**

**予防・・・インフルエンザの予防法と同様に、手洗いなどが有効です。**

### ＜おう吐物や下痢便の処理＞

- ・処理の時に、ウイルスが空气中に舞い上がるので、処理する人以外は3m以上離れましょう。
- ・消毒には「次亜塩素酸ナトリウム」を使用します。ノロウイルスはアルコールに対する抵抗力が強いため、アルコール消毒はほとんど効果がありません。

### ＜おう吐物、ふん便がついた床、衣類などの消毒方法＞

- 1、使い捨て手袋・マスクをして、ペーパータオルなどで外から内にかけて静かに拭き取る。
- 2、拭き取った汚物や、おむつ等はすぐにビニール袋の中に入れて縛って捨てる。ビニール袋に、0.1%の次亜塩素酸ナトリウム消毒液を染み込む程度に入れると、なお効果的。
- 3、汚染された場所は、0.02%の次亜塩素酸ナトリウム消毒液を浸した布でふき、10分程度たったら水拭きする。

### ＜次亜塩素酸ナトリウム消毒液の簡単なつくりかた＞（台所用塩素系漂白剤（5%）を原液とした場合）



キャップ  
2杯で0.1%

500mlのペットボトルに水を入れ、  
キャップ2杯（10ml）の漂白剤を加える



キャップ  
1杯弱で  
0.02%

1ℓのペットボトルに水を入れ、  
キャップ1杯（5ml）の漂白剤を加える

#### 注意点

- ・処理中・後は窓を開け換気する。
- ・ふとんやカーペットなどすぐに洗えないものは、スチームアイロンなど蒸気を使って高熱にさらす。

### 感染したかな…と思ったら

- ・発熱・悪寒・せき・頭痛などの症状があれば、早めに医療機関を受診しましょう
- ・受診する前に医療機関に電話し、医療機関の指示に従いましょう。
- ・インフルエンザの疑いがある場合は、必ずマスクを着用して医療機関に出かけましょう。
- ・ノロウイルスの疑いがある場合、医療機関受診の際にビニール袋をご持参ください。

ご不明な点はお問い合わせください。  
西ノ島町役場・健康福祉課  
6-0104 保健師まで